

姉妹都市ハワイ郡 久米島高校×コナワエナ高校



町では姉妹都市ハワイ郡にあるコナワエナ高校と交流事業を実施しています。平成29年度は8月に久米島からハワイへ、11月にハワイから久米島へそれぞれ3人の高校生が派遣され、ホームステイをしながら現地の高校に通いました。お互いの

地域にある海洋深層水関連施設の見学や文化交流などを通じて、共通点や違いなどを学びました。

この交流事業は「前村幸秀人材育成基金」を活用し、平成25年度より毎年行っており、これまでに15人の久米島高校生が参加しています。

 久米島高校生3人の報告書から、抜粋してご紹介します。

せな 山川聖永さん(2年)

今回の派遣期間中に得たことは、コミュニケーションをとるにあたっての積極性です。課題としては、日本の伝統文化に対する自分の知識が薄かったため、ちゃんと伝える事が出来なかったことでした。日本の文化について知識を高めるために、地域行事に積極的に参加したり、行事の目的を意識的に調べてみることから始めていきたいと思います。

さき 山城里紀さん(1年)

わからない単語があればすぐに辞書を引き自分の単語力を強化していくことが大切だと学びました。また、日頃から文章の中で単語を意識していくと単語力がついていくということも学びました。一時間一時間の授業を大切に、更なる英語力の強化に繋げていきたいです。

ちはな 江口千花さん(1年)

「どっちでもいい」が通じなかったことにとっても驚きました。もしかしたらちゃんとどっちでもいいという英語があるのかもしれないけど、私はそれが文化なのではないかと考えました。その文化は、学校で意見、質問をしっかりと伝えることにつながっているのではないかと感じました。

沖縄県海洋深層水研究所(字真謝)視察

